

様式 A-1

8 年 6 月 16 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名: 神奈川県立厚木高等学校
2. 講師氏名: Dr. Koomok LEE
3. 講義補助者氏名: なし
4. 実施日時: 令和 8 年 6 月 16 日 (火) 14:50 ~ 16:00
5. 参加生徒: 1年生 14 人、 2年生 10 人、 3年生 1 人 (合計 25 人)
備考: (例: 理数科の生徒)

講義題目: 材料科学による次世省電力メモリの研究

6. 講義概要: 材料工学について、メモリ開発について
7. 講義形式:
☒ 対面 ・ ☐ オンライン (どちらか選択ください。)
 - 1) 講義時間 90 分 質疑応答時間 10 分
 - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義
 - 3) 事前学習
☐ 有 ・ ☒ 無 (どちらか選択ください。)
使用教材:
8. その他特筆すべき事項:

Form B-2

Date (日付) 2026/6/16

(Date/Month/Year: 日/月/年)

Must be typed

Activity Report -Science Dialogue Program-

(サイエンス・ダイアログ 実施報告書)

1. Fellow's name (講師氏名): Lee Koomok (ID No. P25058)
2. Name and title of the lecture assistant (講義補助者の職・氏名)
3. Participating school (学校名): 厚木高等学校
4. Date (実施日時): 2026/6/16 (Date/Month/Year: 日/月/年)
5. Lecture format (講義形式):
 - ◆ ☒ Onsite ・ ☐ Online (Please choose one.)(対面 ・ オンライン)(どちらか選択ください。)
 - ◆ Lecture time (講義時間) 60 min (分), Q&A time (質疑応答時間) 10 min (分)
 - ◆ Lecture style (e.g., used projector, conducted experiments)
(講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など))
プロジェクターを使ってスライドで講義しました。
6. Lecture title (講義題目):
Next-generation Low-Power Memory through Material Science
材料科学による次世省電力メモリの研究
7. Lecture summary (講義概要): Please summarize your lecture within 200-500 words.
何故日本で研究をすることになったかについて説明した。その後、専門分野である材料科学・工学を学ぶ意義、どんな研究をしているか、どういう風に研究を進めているかを解説し、最後に研究者になるために必要だと思われる心構えについて個人的な意見を伝えて講演を終えた。講義の途中では適宜質問を混ぜながら呼応を誘導した。
8. Other noteworthy information (その他特筆すべき事項):
9. Impressions and comments from the lecture assistant (講義補助者の方から、本プログラムに対する意見・感想等がありましたら、お願いいたします。):